

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 26 日 作成  
20年度決算把握後 平成 21 年 6 月 日 作成

事務事業名	総合型地域スポーツクラブ運営支援事業			<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	教育委員会事務局	課長名 高木敏明
	施策	20	生涯学習の推進	所属課	生涯学習課	担当者名 濱田祐史
	基本事業	69	生涯学習団体やスポーツ団体の組織化の推進	所属班	スポーツ振興班	(内線) 1505
				法令根拠	スポーツ振興法	

予算科目	会計 1	款 10	項 6	目 1	事業連番 10825	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	12
								コスト削減優先度評価結果	6

事業期間  単年度のみ  単年度繰返(開始年度 平成15 年度)  期間限定複数年度 ( ~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】  
総合型地域スポーツクラブの運営支援

【業務の流れ】  
総合型地域スポーツクラブへの補助金申請、交付業務、事務局としての受付・会議等での業務補助施設の確保

【主な予算費目】  
補助金

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成20年度と同じ
① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) ・総合型地域スポーツクラブへの補助金申請、交付業務、事務局補助 ・年間を通して活動の場(市の体育施設)を半額免除で提供した。	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 補助金額 円 イ 施設使用料減免額 円
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 総合型地域スポーツクラブ	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア クラブ数 団体 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・総合型地域スポーツクラブ事業計画に則り、事故なく活動ができる。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 事業計画に則り、事故なく活動ができた事業の割合 % イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 学習やスポーツに取り組む仲間ができる。 学習やスポーツリーダーになる。	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 活動している生涯学習・スポーツ団体数 団体 イ 市内在住のインストラクター数/生涯学習施設で各種講座を担当しているインストラクター数 %

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト  (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載)  0          0          0
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円	1,345	1,342	1,579	1,579	1,678	1,678	1,678	
	(A) 事業費計	千円	1,345	1,342	1,579	1,579	1,678	1,678	1,678	
	うち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	うち時間外、特殊勤務手当	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	人件費	人	1	1	1	4	3	3	3	
正規職員従事人数	人	1	1	1	4	3	3	3		
延べ業務時間	時間	320	160	160	29	29	29	29		
(B)人件費計	千円	1,270	637	115	115	115	115	115		
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,615	1,979	2,216	1,694	1,793	1,793	1,793		
活動指標	ア 円 イ 円		1344700 489600	1342300 480600	1579000 240300	1345720 445500	1678000 450000	1678000 460000	1678000 465000	目 標 計 画  22 年 度
対象指標	ア 団体 イ		2	2	2	2	2	2		
成果指標	ア % イ		100	100	100	100	100	100		
上位成果指標	ア 団体 イ %		376 79.8	297 57.4	384 82	338 57.4	387 83	390 84	393 84.5	

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
・平成15年4月設立 地域における公益を目的とし、地域に開かれたスポーツクラブをつくる。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
・平成12年のスポーツ振興基本計画で立ち上げが推進され、平成20年までに少なくとも市町村に1つの総合型地域スポーツクラブを作ることが目標に掲げられた。総合型地域スポーツクラブ「クラブにしごうし」は設立から5年が経過し、平成20年度会員数約400名を有し、事業の見直し財政面の強化など着実に発展している。  
・平成19年3月31日に合志市2つ目の総合型地域スポーツクラブ「ヴィーブルFUNクラブ」が設立した。現在はプレオープンとし、より良い総合型地域スポーツクラブを目指して、住民主体で活動している。会員数は約250名。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
・会員からはクラブに入れば幾つもの種目が体験でき、異世代間の交流ができる。  
・自分のペースでスポーツができる。  
・弁天プールを安く使える。  
・指導者からは、自分の能力を試せる場となっているという意見

事務事業名	総合型地域スポーツクラブ運営支援事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	--------------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 意図の総合型地域スポーツクラブ事業計画に則り、事故なく活動ができることで、結果の学習やスポーツに取り組むことの必要性を認識できる。施設や学習内容を知ることができるに結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 文部科学省も推進している事業であり、市のスポーツ振興の一端をになっている。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象、意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 事業計画に則り、事故なく事業を展開できている。
	⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ クラブの運営が会費だけではまかなえなくなり、総合型地域スポーツクラブは衰退する。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 体育協会との一層の連携は難しい。(レクリエーションスポーツと競技スポーツの違いがある) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ クラブ事務局員1名分の給与は削減できない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 事務局は総合型地域スポーツクラブの嘱託職員であり、正職員もできるだけ事務局員にまかせるようにしている。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 年会費5,000円 保険1,500円の計6,500円を納めてもらっているが、会費の値上げについては事業内容等を精査しながら慎重に行うべきである。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	全国的に広がりを見せる総合型地域スポーツクラブであるが、どのクラブも会費、補助金、指導者、事務局など様々な問題を抱えている。「クラブにしごうし」も同じような問題を抱えているが、事務局、指導者の協力により着実に発展している。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																							
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	
-----------------------------------	--

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	5	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	8	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )